

## 2025年フクシマ連帯キャラバン茨城行動報告書

全港湾 東北地方ひたち支部青年女性部  
副部長 酒井 人士

今回茨城行動3回目になりますが、自分が参加した1回目の要請行動の時と比べると各自治体の広域避難計画の作成が進んできたのかなと感じました。ですが、実効性のある、複合災害などまだまだ難題がたくさんあり考えてもらわなきゃならないことが多いと思います。自分でも複合災害についてどこまで考えるのかなど訴えながらもすごく難しいなと思います。ある程度の線を引いて考えるのか、それともほとんどの対策を詰めて決めていくのか水戸市長が話したミサイルが飛んできたら、日本から逃げるのかなど考えれば考えるほど難しいと感じます。

今回茨城行動は例年に比べると人数も少なく変わりましたが、毎年要請を続けること、話を聞くことすごく大事だと思います。後輩たちにも伝えていきこれからも一致団結して組合活動を頑張っていきたいです。